



国際交流基金

<http://www.jpff.go.jp/>

PRESS RELEASE

February 23, 2007 No.234

**韓国から女性誌編集長と若者就労支援者グループを招へいします。**

ジャパンファウンデーションは、日韓文化交流5ヵ年計画の柱として、日韓両国の中堅指導者・専門家交流の強化と両国が共有する社会的課題を中心とした市民交流の強化を目指しています。その一環として、今般、以下の2グループを招へいし、日本のカウンターパートとの交流を行います。

**【日韓ジャーナリスト交流事業 - 日韓の女性誌を中心に - 】**

概要： 韓国内で発行部数の多い有力女性誌の編集長4名を東京に招へいし、日本の編集者や関心分野の専門家とディスカッションを重ねる。また、両国の女性が抱える共通課題や両国の雑誌の最新事情について、レクチャーや視察を通じて学びあう機会を提供する。

被招へい者： 韓国女性誌（女性東亜、LUXURY、LEMON TREE、主婦生活）編集長4名

招へい期間： 2007年3月1日～3月5日

取材申込み・お問合せ： 日本研究・知的交流部 アジア・大洋州課  
電話：03-5562-3522 担当：佐藤

**【日韓NPO交流事業 - 若者就労支援団体交流 - 】**

概要： 韓国から若者就労支援のプロフェッショナル7名を招へい。「若者の新しい働き方・生き方」の実践を目指し、青少年の就労支援を行う日本の関係団体を訪れ、現場視察・意見交換を行う。

被招へい者： 失業克服国民財団、希望庁、ハジャセンター、クムトル学校、蔚山青年失業克服センター、(社)失業克服富川市民運動本部、延世大学江西自活後見機関青少年自活支援館 各団体の中堅リーダー

訪問団体： 「育て上げ」ネット、日本スローワーク協会、ヤングジョブスポット OSAKA など

招へい期間： 2007年3月13日～3月21日

取材申込み・お問合せ 文化事業部 市民青少年交流課  
電話：03-5562-3532 担当：日比谷

「地球を、開けよう。」

情報センター  
〒107-6021 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 21 階  
Tel:03-5562-3538 Fax:03-5562-3534